

事業所名

館林市障がい児通園事業すくすく（児童発達支援事業）

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

5日

法人（事業所）理念		・わたしたちは未来をみつめ「新たな価値と感動」をつくります								
支援方針		・未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、社会性・人間関係の形成、集団生活への適応訓練などを行う。児童の発達等の状況、ご家族の意向を把握し、児童一人ひとりのニーズに応じた目標を設定することにより、より良い支援が行える個別支援計画書を作成する。その計画に基づき、実行・評価・改善を行い次の支援に活かしていく。								
営業時間		8時	30分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持や改善、生活習慣やリズムの形成、基本的な生活スキルの獲得に向けての支援を行う。 食事、排泄、睡眠、着脱等、基本的な生活習慣を身に付けられるようスモールステップで支援を行う。 個々にあった食事形態、宗教食、アレルギー食などに対応した給食を提供。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体力強化、体幹機能の向上を図ることで運動能力の発達やバランス感覚を養えるよう支援を行う。 様々な感覚、力の強弱、体の動かし方などの支援を遊びの中に取り入れる。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 1日のスケジュールを構造化することで行動の切り替えが出来るよう支援を行う。 大小、数、色、空間等の概念を形成。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎的能力の向上を図る。 コミュニケーションツールとしてペビーサインやジェスチャー、絵カード等を活用しての視覚的支援を行う。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメントの形成と安定、遊びを通して他者の存在に気づき関わりを持てるよう支援を行う。 遊びのルールを知り、協同遊びへと発展させ社会性の発達を支援する。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子育てに関する困りごとに対する相談援助 子どもの成長の共感、確認。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 幼、保育園、こども園との併用利用の推進。 情報共有できるよう連携を図る。 交流保育。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関わる関係機関との連携（保健、医療、福祉、教育）。 相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 外部講演会や研修会への参加 			
主な行事等		親子外出、プール遊び、親子遠足、ミニ運動会、秋まつり、芋ほり、クリスマス会、節分、いちご狩り 誕生日会（毎月）、音楽療法（月2回）、リズム療法（月1回）、避難訓練（年2回）								